（南信州地域）

令和８年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	『南信州シードル』プラットフォーム構築事業（第二期）
事業主体 （連絡先）	特定非営利活動法人　国際りんご・シードル振興会 長野県飯田市本町２-16　（office@pommelier.net）
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,067,768 円（うち支援金：1,611,000 円）

事 業 内 容

１　SNS マーケティングの普及・拡充

８月４日 SNS マーケティング公開セミナー
８月～２月　SNS マーケティング伴走支援
９月・２月　ブランディング検討会議
２月 16 日　事業報告会

２　リアルな顧客接点の拡充

あつまれシードルの谷　の開催
10/4・10/5・10/11・10/12・11/3



【あつまれシードルの谷】

事 業 効 果

●事業１では、SNS 伴走支援モデル事業者の発信力が向上し、南信州シードルを「共感されるブランド」として発信する基盤が形成された。●事業２では、延べ 18 社の生産者が出店し、約 1,000 人の来場者と交流するなど、地域内外の顧客接点を創出した。複数日に分散した出店方式は、生産者層の厚い当地域らしい持続可能な開催方法であることが実証された。また、事業１および２を通じて、公式 Instagram のフォロワーは 247 人増加した。●これらの活動を通じて、プラットフォーム構築に向けた事業戦略の重点領域及び組織戦略の方向性について合意形成が進み、今後の展開に向けた基盤が整った。

【目標・ねらい】

① 地域ブランド確立
② プラットフォーム構築
③ 南信州シードルの認知向上

※自己評価【B】

【理由】計画したモデル事業者参画者数、キャンペーン参加者数の達成には至らなかった。一方で、南信州シードルの協働した情報発信の基盤や、持続可能な催事のモデルを確立することができた。

今後の取り組み

今後もオンラインとオフラインの両面から、南信州シードルの認知向上に取り組む。

オンラインでは、プラットフォーム組織として月単位の投稿計画を策定し、共同投稿やメンション機能の活用を進めることで、モデル事業者を基点とした面的な情報発信へと展開する。

オフラインでは、集客力のある施設やイベントへの出店を継続し、既に南信州に魅力を感じている来訪者を対象に認知向上を図るため、複数日に分散した出店方式による「あつまれシードルの谷」を継続して実施する。

また、今年度合意したプラットフォーム事業戦略（重点領域）および組織戦略をもとに、プラットフォーム構築を進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある